

2026 年 2 月 3 日

各 位

会 社 名 株式会社 GENDA

代 表 者 名 代表取締役社長 CEO 片岡 尚

(コード番号：9166 東証グロース市場)

問 合 せ 先 常務取締役 CFO 渡邊 太樹

(TEL 03-6281-4781)

**当社が出資する推し活 AX カンパニー「アソビダス」が始動、**  
**アイドル・アーティスト・相撲・スポーツなど全領域のファンビジネスを包括支援**

株式会社 GENDA（本社：東京都港区、代表取締役社長 CEO：片岡 尚、以下「当社」）は、当社が資本参加する株式会社アソビダス（本社：東京都渋谷区、代表取締役：田村光紀、以下「アソビダス」）が本格始動することをお知らせいたします。アソビダスは、アソビシステム株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役：中川 悠介、以下「アソビシステム」）と、株式会社ミダスキャピタル（本社：東京都港区、代表取締役：吉村 英毅、以下「ミダスキャピタル」）が共同で設立した新会社となります。



アソビダスは推し活市場におけるプラットフォーム事業、および事業者の収益最大化と AX (AI Transformation) を支援する新会社です。アソビシステムがエンターテインメントの現場で培ってきた「クリエイティビティ・現場力」と、ミダスキャピタルが有する「テクノロジー・経営力・M&A 推進力」を融合させた「推し活 AX カンパニー」であり、ファンの「熱量」を正しく「価値」へ還元する推し活プラットフォームの構築を通じ、推し活市場全体のさらなる発展とグローバル化に寄与することを目的として設立されました。

■ アソビダス設立の背景：ファンビジネスの「見えない機会損失」をゼロにする

日本のエンターテインメントは世界的なポテンシャルを持つ一方、ファンや運営現場が利用するサービスは個別に分断されていることが多く、「見えない機会損失」が課題となっています。ツールやデータの連携不足により、ファンの「熱量」を正しく収益や次の体験に還元しきれていないのが実情です。アソビダスは、この課題を解決するために設立された「推し活ビジネスの収

益最大化・DX 支援パートナー」です。現場業務のデジタル化（DX）にとどまらず、蓄積されたデータを AI の力で新たな価値へと変革する AX を推進。ファンと事業者を滑らかに繋ぎ、機会損失をゼロにすることによって、収益およびユーザー体験の最大化を目指します。

#### ■ アソビダス 3 つのコア・コンピタンス

1. 「推し活 AX プラットフォーム」を通じたファン体験向上と収益最大化を実現  
エンターテインメントの「感性」とプロダクト開発のプロフェッショナルによる「高度なエンジニアリング」を融合させ、AI 活用によるシームレスな顧客体験を実現する推し活プラットフォームを構築します。ポップカルチャーからスポーツ、伝統文化まであらゆるジャンルに対応し、ファンクラブや EC をはじめとした多彩なファンビジネスコンテンツを展開。さらに AI を活用し、ファン一人ひとりに最適化された深い体験を提供します。ファンの熱狂を逃さず捉えることで満足度を高め、LTV（生涯顧客価値）の最大化を同時に実現します。
2. 「現場力」×「テクノロジー」の融合による包括的支援  
アソビダスは、アソビシステムが培った「現場力」とミダスキャピタルの「技術力」を融合し、現場の業務を開発チームが深く理解することで、これまで人の手で行わざるを得なかった煩雑な調整業務や事務作業を刷新します。これにより業務負荷を劇的に低減し、属人化やオーバーワークを解消。人が「人間にしかできない価値ある仕事」に集中できる、持続可能な環境づくりを支援します。
3. M&A 戦略による「連続的」な「非連続成長」  
アソビダスは多様化する推し活ニーズに網羅的に応えるため、自社開発だけでなく、各分野のトップランナーとのパートナーシップおよび M&A を推進します。優れた技術や顧客基盤を持つ企業と資本レベルで融合することで、プラットフォームとしての提供価値を最大化します。

#### ■ アソビダスの支援事例と今後の展開領域

すでに全く異なる領域での導入・協業が進んでおり、アソビダスの強みを活かした多角的な支援を行っています。

##### < 伝統文化領域：大相撲・伊勢ヶ濱部屋 >

伝統文化領域の DX 事例として、大相撲・伊勢ヶ濱部屋様の支援を開始いたしました。伝統ある相撲文化にデジタル技術を掛け合わせ、後援会運営の効率化やデータ活用によるファンサービスの向上、新たなファン層へのリーチを支援します。

##### < エンターテインメント領域：アソビシステム所属アイドルの支援 >

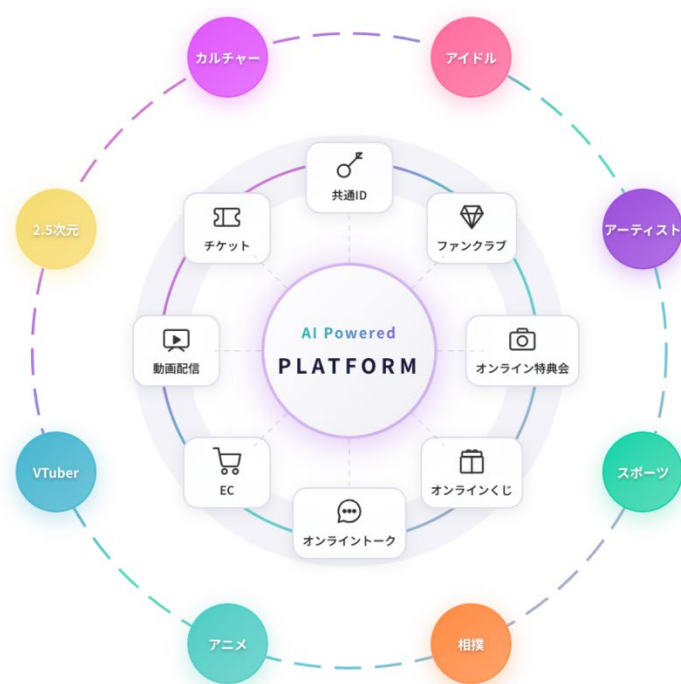
アソビシステム所属アーティストへの支援を開始しています。オンライン特典会やオンライ

ンくじをはじめとした、アソビダスの推し活プラットフォームを有効活用することにより、ファンとのエンゲージメント強化や売上最大化を実現しています。

<今後拡大していく領域>

今後は、これらの実績をモデルケースとして、以下の領域へプラットフォームの導入を加速させてまいります。

- エンターテインメント領域：アイドル、アーティスト、2.5次元舞台・ミュージカル、VTuberなど
- スポーツ・伝統文化領域：大相撲、スポーツチーム、地域創生など



ENTERTAINMENT×AI×TECHNOLOGY

推し活AXプラットフォーム



提供：伊勢ヶ濱部屋



アソビシステム所属アーティストが  
集結したカルチャーフェスの様子

アソビダスへの資本参加を通じて同社の成長を支援するとともに、アソビダスと当社それぞれの強みを活かした連携を推進し、最適なシナジーを生み出す取り組みを展開してまいります。そして当社は、推し活市場を含むエンターテインメント業界のさらなる発展に貢献し、Aspiration（大志）である「世界中の人々の人生をより楽しく」の実現に向け、引き続き邁進してまいります。

以上